

  **第8回世界チームカップ**  



4月22日オーストリアのザルツブルクにて、第8回世界チームカップラート競技選手権大会が開催されました。

チームカップは各国4名の選手が計6演技を行います。1ラウンド(各国1演技)ごとに得点の高い国から順に4~1ポイントを獲得し、その総合ポイントで順位が決定するという方式です。各国1演技、事前にジョーカーを設定することができ、そのポイントは2倍になります。1ラウンドの中に多種目が存在するため、他国の選手の演技順を予想するなどの作戦も必要になります。演技の得点を加算する世界選手権大会の団体戦とは異なった楽しみのある大会です。

さて、今大会の結果は初優勝スイス！ 圧倒的な強さで、5ラウンド目にして優勝を確定させて会場を沸かせたようです。日本選手団は惜しくもメダル獲得なりませんでしたが、それぞれの選手が全力を尽くし、また怪我なく帰国することができました。選手団の皆さん、お疲れ様でした。

【結果】

1位	スイス	24ポイント
2位	ドイツ	18ポイント
3位	オーストリア	16ポイント
4位	日本	15ポイント

選手(種目)	得点
高橋 靖彦 (斜転)	10.60
松浦 佑希 (直転)	8.70
小山 信博 (斜転)	9.30
堀口 文 (直転)	11.35
高橋 靖彦 (跳躍)	10.15
高橋 靖彦 (直転)	10.35



結果詳細: <http://www.rhoenrad.com/en/documents/results.html>

日本選手団の感想を紹介します。

 **小山 信博 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 (斜転)** 



この度のチームカップでは、多大なるご支援と応援を賜りまして誠にありがとうございました。皆様の応援を胸に、オーストリア、ザルツブルクの地にて精一杯の演技を披露して頂くことができました。とはいえ、日本チームのキャプテンとしては、メダル獲得もならなかったことに、深刻に責任を感じております。この経験が次回以降の日本チームの遠征に生かせるよう、フィードバックしてまいります。また、個人としては、はじめてのチームカップ出場でした。その演技内容は本意とは言いがたく、チームに貢献できなかった自分の未熟をただただ痛感して帰国してまいりました。急速に進化しながらも高い安定感で実施された世界レベルの斜転を目の当たりにし、R難度を入れながら高い完成度の斜転を実施できるよう努力していく決意を新たにいたしました。厚かましいとは思いますが、今後とも応援いただけましたら幸いです。重ね重ね、ご支援と応援をありがとうございました。

 **高橋 靖彦 法政大学非常勤・洞峰ラート教室 (斜転・跳躍・直転)** 



今回も多大なるご支援や、応援の声をいただいたことに心から感謝申し上げます。結果が出ずに悔しい思いはありますが、大会に向けてモチベーションを高く取り組めた充実感もあります。大会前後に世界のラート仲間と交流できたことも、とても思い出に残る時間でした。短い大会期間でしたが、本当に濃密な経験をさせていただきました。今後の活動の糧とし、日本のラート普及、振興に貢献できるように精進します！

堀口 文 アナトール/筑波大学 OBOG (直転)



大会中は残念ながら直前の選手が怪我をしてしまい、試合が中断するというハプニングがありました。しかし試合が再開して演技が始まると、チームメイトはもちろん観客の皆さんや他国の選手達も手拍子で応援してくれ、会心の演技とまでは言えないものの、落ち着いて自分の演技をすることができました。個人的には昨年の子直転の世界チャンピオンにあと 0.05 点という点数をいただき、自信になったのと同時に、日本の Joker として 8 ポイントを獲得することができず悔しさも残る内容でした。また一年後に迫った世界選手権で雪辱を晴らすことができるように精進してまいります。皆様、ご支援ならびにご声援いただき、ありがとうございました。

松浦 佑希 筑波大学体操部 (直転)



まず始めに、本大会、コーチとして同伴して下さった方、現地でサポートしてくださった方、大会前から日本よりご支援・ご声援くださった方、本当に多くの方々を支えて下さったおかげで無事に大会を終えることができました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

本大会では、私自身大きなミスをしてしまい、大変申し訳ございませんでした。結果としては残念な結果ではありますが、次の大会でリベンジしたいと思う気持ちや、もっと上手になりたいという気持ちを強く抱かせていただきました。次の大会に向けて、精進して参りたいと思います。応援いただきありがとうございました。

宗 遼平 東海大学 OB (COACH)



今大会では、日本のみならず他国の競技力も飛躍的に上昇しており、最後まで苦しい戦いとなりましたが、大きな怪我もなく、日本代表団全員が無事に帰国できましたことをご報告いたします。また、今大会にあたって、多くの方々からご支援、ご声援をいただけましたことを、深く感謝しております。今後も、ラート界の発展に貢献できるよう努めてまいります。誠にありがとうございました。

吉行 暢子 筑波大学 OG (COACH)



初めにご支援、ご声援を送ってくださった皆様にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今回初めてコーチという立場で世界大会に参加致しました。広く気を配ったり、選手ひとりひとりに目を配ったり、演技中もドキドキで、正直非常に神経を使う役割だと改めて思いました。でも同時にとてもやりがいのある役割で、とても貴重な経験となりました。私をコーチとして迎え入れてくれた選手団はじめ多くの方々に感謝し、この経験を活かしていきたいと思っております。

本谷 聡 筑波大学 (DELEGATION LEADER / INTERNATIONAL JUDGE)



始めに、日本代表団の遠征に援助を頂きましたすべての関係者に御礼申し上げます。

結果から言えば 4 位と選手をはじめ代表団にとっては残念なものであったのは事実です。ただ、これまでの経緯を含め全体的に本大会を概観しますとスイスが団体戦初の金メダルを獲得し、開催国のオーストリアも初のメダル(銅)を獲得した記念すべき大会で盛況な国際イベントであったと言えます。

団体の上位国の実力は近年僅差となっており、今後上位 3 カ国に入ることは容易ではなくなってくるかもしれません。ただ、日本は世界選手権・ワールドカップの団体戦が導入されて以来、常に上位 3 カ国に入ってきていますので、新しい選手(戦力)も加えながら是非継続してほしいと考えております。

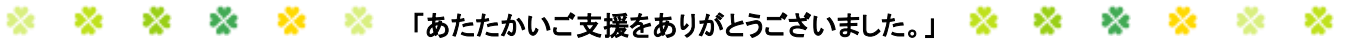
最後に、日本におけるラートの輪がさらに広がっていくことを願っています。

☆ 選手団の様子はこちらのサイトでご覧いただけます。

2017 年ラート日本代表選手団 facebook ページ: <https://www.facebook.com/2017rhoenradJPN/>

写真提供 Bart Treuren さん: <http://www.rhonrad.eu/20170422/index.html>





「あたたかいご支援をありがとうございました。」

この度、第8回世界ラートチームカップ大会日本代表選手団のために、あたたかい応援金を賜りましてありがとうございました。ここに礼申し上げます。

～ ご支援いただいた方 ～ (五十音順)

安部達彦 様, 安西映子 様, 押田洋之 様, 加藤和子 様, 金井彩陽子 様, セントメリー幼稚園 様, 田村憲一 様・貴子 様, 田村千佳子 様, 長谷川聖修 様, 松本陽一 様・絵美子 様, 本村三男 様・みどり 様, 森大輔 様, 横山望 様



お土産をご提供いただきました

株式会社 安藤醸造 様

例年、ラート日本代表選手団は、現地でお世話になる方々へお土産を持参しています。今回、高橋靖彦選手の地元秋田県角館の安藤醸造様から、生醤油(きじょうゆ)をお土産として提供していただきました。海外のラート関係者や大会関係者に大変喜んでいただきました。ありがとうございました。(安藤醸造 HP はコチラ <http://www.andojoyozo.co.jp/>)

こもねカップ・壮行会(こもねカップ 2017 運営委員会主催) 国立大学法人筑波大学附属桐が丘特別支援学校体育館にて



沢山の方が応援に駆けつけてくださいました。

ザルツブルグに

応援に駆け付けてくださいました。



2013年の世界選手権でコーチを務めた
前原千佳さん



日本代表応援ポロシャツ 1枚あたり500円の支援金が日本代表チームに届きました。

今大会初めての試みで、ポロシャツ購入というかたちで日本代表団を応援して下さるサポーターを募集いたしました。その結果、33人の方に購入していただきました。多くの方々に応援していただいているということに改めて感じながら試合に臨むことができました。多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。

2017年ラート日本代表団一同



【事務局便り】

◎ 今年度の主な行事

- | | | |
|-------------------------------------|----------------------|-----------------------|
| ・ ラート実技講習会 in 秋田 ^{※1} | 日程: 7月15日(土)～17日(月祝) | 場所: 秋田中央シルバーエリア運動広場 |
| ・ 第13回全日本学生ラート選手権大会 ^{※2} | 日程: 8月19日(土)～20日(日) | 場所: 松本大学 第一体育館 |
| ・ 夏季ラート実技講習会 (学生向け) | 日程: 8月21日(月)～22日(火) | 場所: 松本大学 第一体育館 |
| ・ 目指せ名人! 第3回ジュニアラート大会 ^{※3} | 日程: 9月18日(月祝) | 場所: 東京藝術大学 体育館 |
| ・ 夏季ラート実技講習会 (一般向け) | 日程: 9月23日(土)～24日(日) | 場所: 手賀の丘少年自然の家 |
| ・ 第23回全日本ラート競技選手権大会 | 日程: 12月9日(土)～10日(日) | 場所: つくばカピオサイバーダイナアリーナ |
| ・ 春季ラート実技講習会(一般向け) | 日程: 3月10日(土)～11日(日) | 場所: 手賀の丘少年自然の家 |

※1 「ラート実技講習会in秋田」は、ラート実技講習会in秋田実行委員会主催の大会です。

詳細は要綱をご確認ください。お問い合わせはこちら → gymwheel.akita@gmail.com

※2 「全日本学生ラート選手権大会」は、全日本学生ラート競技選手権大会実行委員会主催の大会です。

全日本学生ラート選手権大会詳細はコチラ → <http://rhoenrad.blog.shinobi.jp/>

※3 「目指せ名人! 第3回ジュニアラート大会」は、2017 目指せ名人! ジュニアラート大会実行委員会主催の大会です。

詳細は要綱をご確認ください。お問い合わせはこちら → mejirin_rato@yahoo.co.jp

【編集後記】

4月末に金沢に行きました。庭園や街並みが美しく、いくら歩いても疲れませんでした。たくさんの仕掛けがある通称忍者寺のツアーに参加したり、美術館に行ったり… 素敵な居酒屋さんにも出会えました☆ おいしかった～。次の旅行はいつこへ… 考え中!

日本ラート協会広報部会委員 但馬 絵美子